



(2019-20年度 国際ロータリー・テーマ)



「好文亭」(水戸市)

高校野球

稲毛 一樹 (廃棄物処理)

今年も夏の甲子園を目指す高校野球の時期がきた。プロの試合と違い一度でも負けたらそこで全てが終わり3年生はそこで引退が決まる。その緊張感の中での今まで練習してきた成果をだせるかの真剣勝負が高校野球の一番の魅力だと思う。私の母校は3回戦で敗退したが、今年は息子の通う常磐大学高等学校が茨城県予選の決勝の舞台まで進んだ。野球に縁の無い息子も、同級生が試合にでていることもあり応援に駆け付けていた。残念ながら決勝戦で敗れはしたが3年生には胸を張って次のステージに進んで頂ければと思う。

そんな中、岩手県予選決勝戦において、大船渡高校の超高校級のエース佐々木朗希君を監督が故障防止の観点から登板回避させて敗退したことで様々な波紋を呼び起こし、大船渡高校にも連日苦情の連絡が入っていると聞く。また、マスコミの中でも昔ながらの精神論を振りかざし故障を恐れず投げさせるべきだったと唱えるものもいる。確かに3年間つ

らい練習に耐えてきた高校球児にとって甲子園は最高の舞台であろう。しかし甲子園を経験することも大切かもしれないがプロ注目の選手となればそこで終わりではなくこれからの野球人生はもっと長い。何より、選手たちを最も身近で3年間見守り続けてきた監督という大船渡高校のリーダーが下した「甲子園よりも選手の将来を優先する」という英断に廻りがとやかく言う問題ではないと思う。逆に自分が監督の立場だったら下せた判断だったかと問うと簡単に答えはでない。改めて組織のリーダーというものは「自らの信念をしっかりと持ち、冷静に判断する能力が必要なのだ」と感じた瞬間でもあった。

今後も高校野球は続いていけよう。その中で議論すべきは勝ち上がれば勝ち上がるほどタイトになるスケジュールではないのか。様々な調整が必要になり簡単ではないと思うが、是非とも選手たちの未来を見据えた運営に変わって欲しいと心から願う。

No. 5 2019・7・30

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

■事務所

■会長 高沢 彰 ■幹事 片岡 宗巖

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

◇ 会員増強委員会



横須賀良一 委員長

この度、高沢会長・片岡幹事から会員増強委員長を指名された時に、今から8年前、川崎会長のもと幹事をさせて頂き大久保会員増強委員長・大和田副委員長にご協力を賜り、19

名の新会員の方に入会していただき（純増8名）、その功績をタイのバンコクでの国際大会の壇上において川崎会長がR I会長賞を受賞した時を思い出し懐かしく感じた次第です。

今年の委員会メンバーですが、副委員長に歴代幹事の内田会員、委員にここ最近出席率が上がってきた大和田会員・稲毛会員・大関会員を揃え最強のメンバーで活動しております。

さて近年、会員増強はR Iや地区の優先目標にあり、本年、中村ガバナーからは各クラブ2名の純増、高沢会長のクラブ目標は3名の純増が掲げられております。

当然、会員増強委員長として3名以上の純増を目指しますが、ただ数を追い求めることが良い事だとは考えておりません。

会員の増強は水戸RC全体の体力・魅力が増した、その結果だと思っております。

会員増強は、ロータリーの最優先事項の一つですがクラブに必要なのは、活動に積極的に参加する会員、そして、成長の機会を見出して行動を起こすことのできるリーダーです。会員基盤がしっかりとしていれば、奉仕活動の可能性も広がります。

だからこそ、ぜひ皆さんにお願いしたいのは、会長・幹事のみならず、クラブ全体で、特にすべての委員長を中心とする委員会活動を通して、魅力ある水戸RCを作り上げて頂ければと思っております。

そのうえで、クラブ全体でよりたくさんの新たな仲間と『つながる』ためにご協力をお願い

申し上げます。

高沢会長方針の【増やそう、「ロータリアンでよかった!」と思える機会を】は、今のロータリークラブに求められている事の本質を的確に表現したもので、「人と人、職業人同士、さらに地域の人々と「つながる」こと、そのことこそが、すべてのロータリー奉仕の本質だ」という会長の思いを胸に秘め、私を含め皆さんで魅力ある水戸RCを作っていきます。

◇ 地区公共イメージ委員会

石井 浩一 委員長



本日は、出前卓話にお招き頂きありがとうございます。

さて、会員数の年間の傾向ですが、12月末と6月末に減少します。また、日本の会員数も96年11月13万人余りが、19年2月には、8万9千余りと減少を続けています。皆様のクラブでは、今年度の会員増強はどうしますか？

地区からのお願いです。上期は会員増強に集中し、下期は退会防止のための方策を実行して下さい。特に退会者が多い12月末と魔の6月は最も注意する月です。会員増強には、いろいろなご意見があるかと思いますが、しかし、大切な事は理論より実践です。

会員増強で年初にやるべき事は、次の2点です。

1. 「クラブの現状を評価する」

会員増強は自分のクラブの問題点を洗い出し、改善する事から始まります。

2. 「活気あるクラブをつくる」

会員の満足度を高める。会員維持力を高める。会員増強の重要性を理解してもらう。会員増強委員会の責務の遂行。クラブ活性化の為、戦略計画の立案と実行。そして、クラブの成長を目指し、高い会員目標を立てる事です。目標は

My ROTARYに入力して下さい。

中村ガバナーは、クラブ数値目標を純増2名以上とし、地区数値目標は2050名です。その為には、女性会員、40歳未満の会員の積極的増強を推奨します。クラブのビジョンを語り、クラブ戦略計画の目標設定をしましょう。

19年6月現在、地区の女性会員比率は、7.8%です。第2820地区目標は5年後、15%です。ロータリーに入会する女性がいらない？ではなく、女性に選ばれないのでは？

会員増強は、クラブ会員の決意です。決して人任せにせず、全員の責務とし、全員で取り組みましょう。また、退会を防ぐ事も大切です。仲間を大事にしましょう。

卓話では、北海道の滝川ロータリークラブの取組み、大宮西ロータリークラブの取組み事例を説明させて頂きます。どちらのクラブも多角的なアプローチでクラブ活動を展開し、さらな

るクラブの活性化を図っています。

最後に、「増強の三本の矢」。

入会へのアピールには、ロータリーとクラブの魅力をお伝え下さい。

1. 親睦（仲間づくり）
 2. 奉仕（感動） 1、2は、自分を高める
 3. 事業（ビジネスチャンス） 職業を高める
- 以前は、仕事の話はタブー視されましたが、事業人集まりであれば、経済、事業の話は当然です。相互扶助というロータリーの草創期の原点に戻りましょう。親睦によって仲間づくりができ、共に奉仕活動をする事によって感動を共有し、人となりを理解し信頼関係が生まれ、ビジネスチャンスが生じる。また、奉仕を通じて自分の職業を高める事ができます。

クラブが元気になれば、地区も盛り上がります。クラブも地区も共に元気にしましょう。地区全体で2000名の会員数を回復する事を目指して！

例会報告

7月第5例会

司会 宮沢委員

◇ ゲスト紹介

地区公共イメージ委員長

石井 浩一 氏（水戸南RC）

◇ 新会員紹介

- 幡谷哲太郎（食品流通）S 49. 12. 3生
株興醸社 代表取締役



皆様こんにちは。ただいま過分なご紹介をいただきました株式会社興醸社の代表をつとめております幡谷哲太郎でございます。生前の父が大変皆様にお世話になりました。少しでもお世話になった皆様に恩返しをそして自分のこの住むそして愛する地域を少しでも盛り上げるために皆様と一緒に汗をかければなと思っております。改めましてよろしくお願ひ致します。

（推薦者 安(徹)会員、内田会員）

- 秀 洋一（専門工事）S 39. 2. 27生
大和ハウス工業(株)茨城支社 支社長



皆さんこんにちは。大和ハウス工業の秀と申します。前任の成田が皆様に大変お世話になりました。誠にありがとうございました。この歴史と伝統のある水戸ロータリークラブに入会をさせていただきまして誠に感謝しております。ありがとうございます。また会社の諸事情等がございましてこの時期の入会になってしまいました。誠に申し訳ありません。実は4年前にこの水戸に7年半おりました、この中でも顔を知っている方もいらっしゃいますし、これからもまた水戸のために一生懸命頑張っていきたいと思っております。今後ともよろしくお願ひ致します。

（推薦者 豊崎(繁)会員、牧会員）

◇ 会長の時間

高沢会長

R L I（ロータリーリーダーシップ研究会）
パートIで見知ったこと その2
先週は「ロータリアンの3つの義務はなんでしょ

う」という問題でしたが、次にRLIディスカッションリーダーからの質問は、「では、ロータリーの目的はなんでしょう」でした。絶句でした。

実はちゃんと定められていて、手続要覧の国際ロータリー定款第4条（旧版2016年版では7ページ）に書いてあります。要覧は固い言い回しなので、わがクラブの会員名簿の記載やRLIで配付された資料などを参考にしますと、ロータリーとは「他人に対する思いやりと、他人のためにつくすこと」であり、「職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人々に奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解・親善・平和を推進すること」とされています。

さらに、目的実現のためにロータリアンが持つべき4つの中核的価値観（Core Values）があげられています。

①生涯にわたる友情をはぐくむための、「親睦と国際理解」

(Fellowship and Global Understanding)

②約束を守り抜くための、「倫理と高潔性」

(Ethics and Integrity=正直)

③さまざまな考え方をつなぐための、「多様性」

(Diversity)

④リーダーシップと職業のスキルを生かし地域社会の問題に取り組むための、「職業の知識とスキル、奉仕、リーダーシップ」

(Vocational Expertise, Service, and Leadership)

かなり哲学的かつ理念的ですが、ロータリアンは「リーダーであること」が、その定義からして前提だそうなので、このような目的を意識し、理想を高くして活動しましょう、ということではないでしょうか。

◇ 出席報告

渡邊委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
107名	62名	45名	62.00%

前週訂正出席率 77.55%

前々週訂正出席率 72.45%

◇ にこにこBOX

藤田委員長

石井地区公共イメージ委員長……本日は会員増強について卓話をさせて頂きありがとうございます

いました。

幡谷会員……本日入会させて頂きます。よろしくお願ひします。

秀会員……本日入会させて頂きました。よろしくお願ひ致します。

牧会員……秀さんをよろしくお願ひします。

内田会員……幡谷さん入会おめでとうございます。

内藤会員……幡谷さん、秀さん、入会おめでとうございます。高貫さん、和田さんIA台湾研修旅行お疲れ様でした。

大久保会員……一ヶ月出席が叶わず、後悔の涙にくれております。

川名会員……ゴルフ大負けでした。

渡邊会員……先日はお心遣いありがとうございました。

小櫃会員……夏の高校野球常磐大学高校への応援ありがとうございました。頑張った生徒たちに拍手を送っています。また来年！

高貫会員……インターアクト台湾研修旅行、無事終了いたしました。ありがとうございます。

和田(徹)会員……インターアクト台湾研修旅行に行ってきました。

杉本会員……ゴルフの7月例会で優勝させて頂きました。

本日の合計	13件	90,000円
7月の合計	69件	411,000円
累計	69件	411,000円



週報担当 香嶋 貴 委員長

例 会 予 告

8月13日(火)
一定款第8条第1節により休会

8月20日(火) 於 大洗山口楼
— 納涼家族会 —
卓話「タヒチアンの夕べ」
タパトアタヒチ

8月27日(火)
卓話「インターアクト台湾研修旅行報告」
和田徹太郎 IA委員長
水城高校 IAC 青木 秀磨 さん
海老根圭太 さん
坪井風海音 さん

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……